

日 校時 クラス	教科等	単元名・題材名
2月10日5校時 6年チャレンジ24名	算数	算数のしあげ(1/19)
本時のねらい	課題を解決するために、どのような教材を使って学習を進めていくか、具体的な見通しをもって計画を立てることができる。	
本時の 評価規準 ▶評価方法	(ア)学習計画を立てるために、自分の課題を分析することができる。〔▶学習計画シート〕 (イ)課題解決に向けた具体的な手だてを考慮することができる。〔▶学習計画シート〕	
展開	学習活動	★見取り ◇留意事項
問題の提示 ④ (5分)	1 本時のめあてを確かめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">6年生の学習をふり返り、自分の課題を解決するための学習計画を立てよう。</div>	
課題の設定 ⑤ (10分)	2 誤答問題に対応する単元を確認する。 ・学年別系統表を配布し、単元を確認する。	◇教科書「算数の学習をしあげよう」を参照しながら、自分の課題解決に必要な学習内容を確認する。 ★レディネステストの結果から、自己の得意・不得意領域を把握しているか。
自力解決 ⑥ 集団解決 ⑦ (20分)	3 自由進度学習に向けた学習計画を立てる。 ・学年別系統表に沿って自分の課題がどこにあるかを把握させる。 4 ペアやグループで学習方法を考える。 <考えられる主な学習活動> ・復習を行ってから、教科書の問題、応用問題に取り組む。 ・教科書の問題を解き、応用問題や中学問題を中心に取り組む。	★「学習計画シート」を作成する際、レディネステストから「根拠のある振り返り」をもとに計画立案をしているか。 ◇ただ自由に進むだけではなく、「時間の軽重を意識した計画の質」を重視する。 ★立てた学習計画が、単に教科書のページを書き写すだけでなく、問題の解き方、まとめ方、取捨選択して取り組むといった具体的な取組になっているか。 ◇児童の自己決定感を尊重しながらも、中学校への見通しをもった助言を行う。
価値の共有 (5分) ⑧	5 立てた学習計画を共有する。	◇計画を具体的に説明することで、自分の考えを整理できるようにする。 ◇単元全体の動機付けと方向付けとなる時間として位置付ける。
振り返り (5分) ⑨	6 振り返りを書く。(OPPシート)	◇OPPシートを配布し、本時の振り返りと次時の目標を記入する。